

## 大人の勉強会

都道府県	大阪府	学校名等	大阪市旭区、大阪府立旭高等学校
名称	高校生が教える！オトナのためのコミュニケーションアプリ白熱教室		
目標(狙い)	自治体と地元高等学校の生徒によるコミュニケーションアプリの使い方から、インターネット・リテラシー向上を図るための協働取組を通して、大人を対象にスマートフォンの利用実態などを若者の目線で捉え、自分の子どもたちや家族に正しい利用方法を教えてもらうとともに、地域における高校生のインターネット・リテラシー向上を目指す。		
<p>1 取組成果等 コミュニケーションアプリの問題点と適正な使い方の共通理解</p> <p>2 総務省施策等との関連性 総務省や近畿総合通信局電気通信事業課が事務局を務める「スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会（スマホ連絡会（近畿）」が推進するインターネット・リテラシー向上に資する関連活動として位置づけ。</p> <p>3 実施概要 開催日：平成26年3月17日 開催場所：旭区民センター（大阪市旭区） 実施主体：大阪市旭区と大阪府立旭高等学校の生徒などで構成される実行委員会 実施内容 大阪府立旭高等学校の1年生、2年生の有志15人と旭区市民協働課が中心となり、生徒が先生を務める大人に向けたコミュニケーションアプリの使い方に関するシンポジウムを開催した。 シンポジウムでは、ICTの知識に乏しくスマートフォンなども利用したことない大人でも理解できるように、コミュニケーションアプリなどについて、芝居仕立てで解説、またいじめなどの問題点についても説明した。</p> <p>4 期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒目線による、実効性の高いリテラシー向上の取組展開</li> <li>・参加生徒のリテラシー向上に関する意識向上やコミュニケーション能力の醸成</li> <li>・リテラシー向上に関する広範な啓発活動に寄与</li> <li>・地元協働によるインターネット・リテラシー向上に関する新たな取組展開</li> </ul>			

都道府県	新潟県	学校名等	長岡地区高等学校生徒指導協議会
名称	長岡地区高等学校生徒指導協議会研修会 「青少年のネットリテラシーを考える勉強会」 ～コミュニケーションアプリを体験し、スマホチルドレンを考える～		
目標(狙い)	生徒の指導に当るため、コミュニケーションアプリで子どもたちがどうしているかの体験と、トラブルの原因と対策についての講話を通じて知識の向上を図る。		
<p>(具体的な取組等の内容)</p> <p>長岡地区の高等学校 16 校の生徒指導担当教諭で構成される、長岡地区高等学校生徒指導協議会では毎年 1 回生徒指導に資するための研修会を実施しています。</p> <p>生徒たちにスマートフォンの普及が進み、SNS を通じたトラブルに関する相談が増す中、スマートフォンを使っていない、或いは SNS 等の利用をしていないなど、生徒を指導する教諭の知識の向上が必要であるため、青少年のネットリテラシー向上に関するテーマの研修会に取り組むことになりました。</p> <p>昨年も同テーマで講演会を開催しましたが、話を聞くだけでは理解しきれないところもあったことから、今年度は信越総合通信局及び信越情報通信懇談会の協力を得て、スマートフォンを使ったコミュニケーションアプリの体験会と「ネットリテラシーと青少年の安全安心」と題した講演会を実施しました。</p> <p>コミュニケーションアプリ体験会ではスマートフォンを操作し、トーク、タイムラインのほか、コミュニケーションアプリはずしや、安心・安全のためのコミュニケーションアプリの設定など、生徒たちが実際に使っていることを体験することができ、また、講演では、講師からガラケーからスマートフォンになって、子供たちのネットの使い方やコミュニケーションの取り方の変化など、最近の事例を紹介していただきつつ、ネットリテラシーのための方策が提案されました。</p> <p>コミュニケーションアプリがどのように使われているか体験できた上で、事例を織り交ぜてトラブルの原因(要因)や方策など、具体的な内容について説明を受け理解を深めることができました。</p>			

写真・図表等



「コミュニケーションアプリ」の様々な使い方等を体験



勉強会の様子